

コマガタ通信 vol.42

(発行元) 株式会社コマガタ

TEL:025-375-8333 FAX:025-375-8335

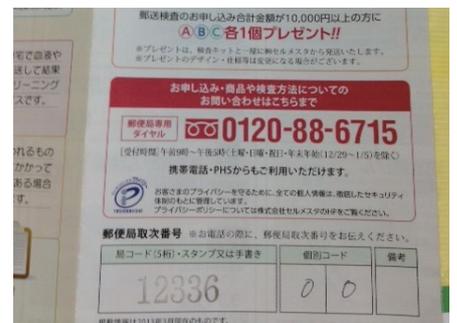
mail info@komagata.co.jp HP www.komagata.co.jp

パンフレット置き場の郵送がん検査

営業：駒形和彦



郵便局のATMで振込したら、パンフレット置き場にこんなものがありました。がんの検査が自宅できるとのこと。申し込むと検査キットが届き、血液などを自分で採取し、送り返して検査してもらうという仕組みだそうです。ターゲットも明確です。さらに、「10%OFF」「クッキングペーパー」などのオファーまでついてます。郵便局ごとの取次番号が記入されていて、どこの郵便局で反応があったかまで分かる仕組みになっています。パンフレットの費用対効果をきっちり分析してますね!



出張先・東京駅構内の葛藤の末に。

営業：駒形崇



先日の東京出張時に東京駅地下グラスタ内に酒屋があるということで市場調査も兼ねてよって来ました。なんで酒屋なの、という所ですが当社お客様にお酒関係の企業が多いのでどんな販売をしているのか興味がありましたので。実際寄ってみると東京駅構内ということでスペースは広くないですが色々な銘柄を取り揃えたこだわりの強いお店でした。180mlサイズでレトロなラベルの日本酒の取り揃えなども有り面白い商品選定をされている印象で、主軸のお酒はもちろんその周辺商品のつまみなども充実させお客さんの足がとま

りやすいように考えているようでした。何かいいものがあれば買って帰ろうかと思いましたが結局重いから今度しようと思わずじまいでした。消費者心理は奥深いようです。(ただの言い訳なんです。)あとは同じグラスタのワッフル屋さんにも寄ってきました。こちらも同様に店員さんから陳列などの販売に力を入れられていました。パッケージも凝っていたのでこちらはなぜか購入してしまいました。(ただ軽かっただけです。)販売は色のコントラストを利用してパッケージだけでなくお店自体も如何に軸

の商品をアピールするかという所で設計されているようでした。急いでいたら購入数を間違えて食べられなかったので次回はゆっくり買い物したいと思います。



ポップアップ式のゼリーのキャップ(ラベル)

営業：廣松君加



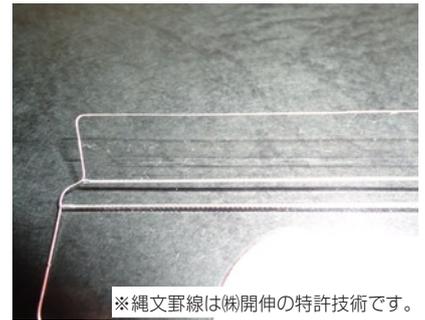
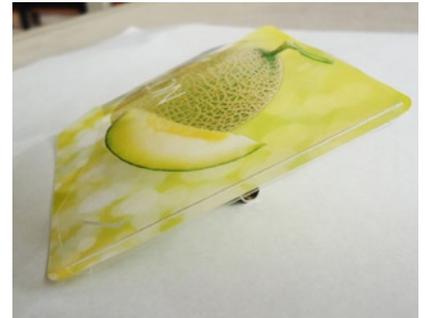
これは当社お客様である(株)本高砂屋さんのゼリー「パスパーラ」のキャップです。

ゼリーのカップにトップシールをし、その上に商品ラベルとしてこのプラスチックキャップを取り付けています。

立体感のあるラベルで存在感を強調している以外に、もう一つ特徴が。ポップアップさせる為の罫線は、透明ケースの製造メーカーの開発ソフト罫線「縄文罫線構造」で加工されています。通常の罫線とは異なり、折り曲げ性・組

み立て性が良く、キレイに直角に起こすことが可能です。

何気なく見ている透明ケースにもこんな加工技術があるのかと、びっくりしましたので皆さまにもご紹介です。



※縄文罫線は特許技術です。

パッケージとおまけにつられて…

営業：阿部香



去年の話なのですが、某コンビニで「ジョジョの奇妙な冒険」25周年キャンペーンが行われていました。対象商品(お菓子)を二つ購入するとオリジナルクリアファイルが貰えるという企画で、ついつい全種類集めたい!ジョジョパッケージかっこいい欲しい!!!なんて思いで無駄使いしてしまいました。その中でも特にお気に入りのパッケージを紹介します。

「ジョジョの名台詞フォーチュンクッキー」その名の通り、漫画の表紙のようなオレンジにひし形模様とびっしり書かれたセリフたち、ついつい何が書いて



あるのか手に取って読みたくなりますねえ～。

袋の形状は裏面の背貼り部分が、フィルム同士が重なり合い人が手を合わせているように見える合掌袋です。お菓子によく使われている袋ですね。御菓子自体はシンプルで透明な小袋に入ったクッキーが数個入っており、中を割ると台詞が書いてある紙が出てくるといいう物です。当社でもいろいろな形状の袋をお造りできますので、機会がありましたら是非、お声掛けください。

▼オーダーメイド化粧箱のご相談、見積り〈無料〉はこちら▼ お気軽にお問い合わせ下さい!

化粧箱屋ドットコム <http://www.komagata.co.jp> [mail info@komagata.co.jp](mailto:info@komagata.co.jp)

★編集部より★

毎日猛暑続きですね(汗) さてこの度以前より計画していた(結構前だけど)内容、外見ともリニューアルいたしました!デザイン担当の方をお願いして爽やかで見やすい紙面に生まれ変わり、脱私デザインで一番ホッとしているのはこの私です。リフレッシュした紙面を今後ともよろしく願います。(遠藤昭紀子)